

2023年度事業報告（2023年4月1日から2024年3月31日まで）

1. 事業の実績

（1）「子どもの未来を応援する 保育所等助成事業」

第11回の応募数は、助成対象施設を設立後3年以内に拡大したことと助成内容を追加したこともあり、275件（前年128件）となった。応募のあった都道府県は前年より6増えて35（秋田県、山梨県、岐阜県、高知県、宮崎県から初めての応募あり）、都市数は129（前年76）であった。

なお、追加した助成内容「保育の質を高める新規の取組み」には全国14都道府県から31件の応募があった。

10月に開催した選考委員会による審査の結果、44施設（前年44施設）、2,980万円（申請金額）の助成を決定した（最終支払実績2,902万円）（次頁参照）。追加した助成内容への助成決定施設は6施設であった。これにより、第11回までの累計助成実績は、445施設、3億22百万となった。

助成施設の多い関東地方、宮城県、三重県においては11月から12月にかけて目録贈呈式を開催し、その他地域においては、第一生命保険株式会社の最寄りの支社より、お祝い訪問を実施した。

助成施設のフォロー訪問で取材した保育の好取組みは財団機関誌および財団HPに順次掲載し、保育の質的向上を図る普及・啓発活動を実施した。訪問した施設数は、第8回助成施設（2020年度）が2施設、第9回助成施設（2021年度）が1施設、第10回助成施設が4施設、第11回助成施設が3施設と合計10施設となった。

【参考】機関誌に掲載した施設

「Community コミュニティ」

No. 170（2023年5月発行）

- ・クニナ奏の杜保育園（千葉県習志野市）

No. 171（2023年11月発行）

- ・森田さくらこども園（福井県福井市）

「POSTURE ポスチャー」

vol. 50（2023年6月発行）

- ・閑上わかばこども園（宮城県名取市）

※機関誌「city&life 都市のしくみと暮らし」については、2022年度より保育施設の取材記事から「都市の緑3表彰」（緑の都市賞、屋上・壁面緑化技術コンクール）の好事例に変更

また、第9回に助成した36施設の助成後1年間の保育の取組みとその成果についてまとめた成果報告集を5月に発行した。同報告集は、助成施設をはじめ、こども家庭庁、厚生労働省、待機児童の多い自治体、にっぽん子ども・子育て応援団等に提供するとともに財団HPでも公開し、保育の好事例の普及・啓発を図った。

なお、第10回に助成した44施設の成果報告集については、2024年度5月末に発行予定。

子どもの未来を応援する 保育所等助成事業
第11回(2023年度)助成施設一覧

【子どもの成長に必要な運動器具・遊具・楽器・教材等の購入の部】・・・38施設

地域		施設名称	保育計画	購入希望品 (抜粋)
都道府県	市区町村			
宮城県 (4)	仙台市	アスイク保育園薬師堂前	絵本・紙芝居等を利用した感覚的保育支援	大型絵本、パネルシアター、紙芝居セット
	仙台市	川前ばれっと保育園	「みんなで楽しくたのう会♪」	グロッケン、打楽器セット ピアノ、キーボードセット等
	仙台市	さゆりこども園	「主体性を育むランチルームの環境を充実させる」	移動式手洗いユニット、一眼レフカメラ
	仙台市	社のぼかぼか保育園	心と体と脳が育つ！外遊びに出かけよう！	お散歩カート
群馬県 (2)	高崎市	認定こども園 さわらび幼稚園	～明るく 元気な のびのび さわらびっ子～	アスレチックマット、トランポリン バランスボール等
	桐生市	らららこども園	みんなで育てた野菜、みんなで食べよう！ 重ねられるテーブルで遊戯室を食育ランチルーム に！	スタッキングテーブル
埼玉県 (6)	さいたま市	いちごの森保育園	「就学支援に繋げる架け橋 医療的ケア児 しょうがい 児 インクルーシブ保育」～今 私たちができること～	トンネルパネル、トンネル マット、楽器、絵本等
	さいたま市	南浦和おおぞら保育園	ひとりひとりの「やってみよう」に寄り添う ～主体的保育環境づくり～	ままごとセット、ハイハイマット、積み木等
	川口市	川口市立領家保育所	“コーナー保育”ですべての子どもたちが遊びやすい 環境を！～気がかり児童への療育支援および 個性の把握と自主性のアツをはかる～	ミラーボード、フリーパーテーション プロジェクター等
	川口市	ひふみ保育園	心に響く保育行事を！ ～インクルーシブ保育の中で～	巧技台、マット、フロアバスケット ハウスサークル等
	深谷市	花園こども園	おもうぞんぶん すなばで あそぼう！ 体に合う椅子で姿勢よく！	パーゴラ、イス
	川越市	高階すまいる保育園	子どもの「やりたい！」が溢れる保育環境	ブロック、パズル、ジルケ人形等
東京都	町田市	幼保連携型認定こども園 正和幼稚園	地域とともに多文化共生社会の実現へ	机、イス、ハーブ、ついで、積み木等
福井県	小浜市	幼保連携型認定こども園 聖ルカ幼稚園	0,1歳児からの運動あそび	ジム、マット、平均台、鉄棒
山梨県	甲府市	甲南立正保育園	kiviでみんなで遊べる園庭づくりを!	FRP遊具 kivi
静岡県	袋井市	子育てセンターにじいろ	「わたしていいな あなたもいいね じぶんできめる みんなのために」	ウッドフェンス、絵本セット
愛知県 (2)	春日井市	第2はぐみ保育園	「保育の中のえほん」	絵本セット
	岡崎市	むつみ北保育園	「よいとこさ岡崎」和太鼓でつながろう みんなのこころ、みんなのえがお	平太鼓一式、長銅太鼓一式
三重県 (3)	津市	高田保育園	一人ひとりみんな違う感じる心 自己表現のきっかけを応援しよう	電子ピアノ、太鼓、砂、プレイロック等
	津市	津市立河芸こども園	みんなで心地よく過ごせる図書コーナーを ～棟を超えて、図書コーナーを通した温かい交流を～	絵本棚、大型絵本、ベンチ等
	伊勢市	えがおあげほの保育園	「響け！ 繋がれ！ えがおの“しあわせ太鼓”」	平太鼓セット
滋賀県	甲賀市	うちゆー保育園	野を越え、山越え、川を飛び越え 命を守る身体と心をつくろう！！	マット
京都府	南丹市	幼保連携型認定こども園 南丹のぞみ園	みんなで作ろうピオトープ大作戦！ ～メダカを育てよう！～	ピオトープ

地域		施設名称	保育計画	購入希望品 (抜粋)
都道府県	市区町村			
大阪府 (5)	堺市	新金岡さくらこども園	みんなで一緒に遊ぼう ～インクルーシブ保育をめざして～	OTOMORI(楽器)、プレイロック
	枚方市	阪保育園	日本古来の楽器・和太鼓の演奏を楽しむ	和太鼓、平太鼓、バチ
	箕面市	保育園みのおのおうち	積み木から広がる子どもの遊び～もっとやりたい 作りたい！子どもの気持ちと保育者の願い～	積み木、カブラ等
	吹田市	トレジャーキッズそめいの保育園	子どもの意欲が高まる環境・素材☆宝の山アトリエ☆	アトリエ建設、ワゴン、テーブル等
	三島郡	認定こども園 ゆいの詩	「子どもが、まんなか」の保育環境の実現にむけて	多目的棚、積み木、ままごと等
奈良県	生駒郡	レイモンドヒルズ保育園	絵本に囲まれて育つあたたかで穏やかな心のそだち	絵本、絵本立て、ベンチ
和歌山県	紀の川市	ながやまこども園	災害に備えた危機管理 安心安全 ～子どもの命を守る	避難用滑り台
岡山県 (2)	瀬戸内市	わくわく保育園	“おもしろい”“やってみよう”が十分味わえる ワクワクする保育環境	間仕切りシリーズ、ままごとちゃぐ台等
	備前市	小規模保育園 どんぐりえん	健やかに伸び伸びと育つ 頭と心を育てる運動遊び	バランスストーン、ハイハイマット等
香川県	高松市	小規模保育施設 おひさま保育園	おひさまと お友だちといっしょに 遊び込む楽しさを共感する！	泥だんごテーブル、ままごとセット 砂場遊びセット
高知県	高知市	認定こども園 高須幼稚園	つながる、つなげる！ 水遊びと食をつなげる田んぼビオトープ	幼児用手押しポンプ、木製ポンプベース 田んぼビオトープ制作等
福岡県	久留米市	久留米天使こども園	“いのち、が息づく園庭づくり ～センス・オブ・ワンダーを育む保育を目指して～	ビオトープ、植樹、花壇、畑
宮崎県 (2)	宮崎市	ひなたほいくえん	架け橋期の学びの充実のために ～ドキドキをワクワクに～	収納ボックス、机、イス、ホワイトボード
	日南市	中央こども園	元気いっぱい！笑顔あふれる遊びと成長の舞台	巧技台、収納台車
沖縄県	沖縄市	きらきらこども園	キラキラわくわくする気持ちをみんなで表現 ～日常保育の中から発表会へ～	電子ピアノ、和太鼓セット、ピアノカ等

【保育の質を高める新規取組みに必要な什器・備品等の購入の部】・・・6施設

地域		施設名称	新規事業計画	購入希望品 (抜粋)
都道府県	市区町村			
宮城県	仙台市	鶴ヶ谷はぐみ保育園	保育について語ろうプロジェクト	ビジネスプロジェクター、スクリーン
埼玉県 (2)	さいたま市	認定こども園 浦和つくし幼稚園	『「サステナブル」ってなあに？ ～これからは生きる子どもたちへ～』	全自動乾燥式生ごみ処理機 大型ブランダー等
	川口市	鳩ヶ谷キッズランド	～世界が広がる～ 陽彩のたまはこ	プロジェクター
東京都	葛飾区	幼保連携型認定こども園 そあ	園と縁をつないで、架け橋をつくる。	スマホ、パソコン
大阪府 (2)	堺市	ベガサス福泉中央こども園	地域の子育て家庭の孤立感や不安の解消を図り すべての子育て家庭の支援を行う 地域の子育て拠点を目標して	テント、マット、ポータブル電源等
	大阪市	みんなの里みなとほいくえん	保育士と保護者のための 保育業務支援システム導入計画	iPad、パソコン

計44施設 助成金総額2,902万円

(2) 都市緑化対策事業（都市の緑3表彰）

① 都市緑化に係る助成事業 第34回「緑の環境プラン大賞」

同賞は当財団と公益財団法人都市緑化機構が共同運営を行っており、主に都市緑化機構がシンボル・ガーデン部門（助成上限800万円）、当財団がポケット・ガーデン部門（同100万円）を担当。シンボル・ガーデン部門において「第一生命賞」、ポケット・ガーデン部門において「第一生命財団賞」を授与。

第34回の応募数は、シンボル・ガーデン部門11件（前年8件）、ポケット・ガーデン部門26件（前年25件）の計37件（前年33件）であった。

9月に審査会を開催し、シンボル・ガーデン部門3件、ポケット・ガーデン部門10件の受賞を決定した。

② 都市緑化に係る顕彰事業 第43回「緑の都市賞」第22回「屋上・壁面緑化技術コンクール」

2022年度より特別協賛として「緑の都市賞」「屋上・壁面緑化技術コンクール」を運営。「緑の都市賞」において「第一生命財団賞」を授与。

③ 「第6回みどりの『わ』交流のつどいー都市の緑三賞表彰式ー」の開催

11月に、「緑の環境プラン大賞」「緑の都市賞」「屋上・壁面緑化技術コンクール」の三賞を表彰する「第6回みどりの『わ』交流のつどいー都市の緑三賞表彰式ー」を明治記念館にて開催。4年ぶりに交流会を伴う形式での開催となり、秋篠宮家の佳子内親王殿下におこたばを賜ったほか、国土交通大臣、環境大臣政務官にもご祝辞をいただいた。

④ 受賞後のフォロー活動

第33回「緑の環境プラン大賞」受賞緑地を取材し、3月に「city&life 別冊 Let's Greening 緑で生まれ変わるまちとくらし」を発行。受賞団体へ贈呈、全国の主要自治体、第一生命各部門・支社・関連会社へ提供を行った。

【参考】「city&life 別冊」以外の機関誌による受賞作品紹介
「city&life 都市のしくみとくらし」

No. 137（2023年5月発行）

- ・第42回「緑の都市賞」緑のまちづくり部門 国土交通大臣賞
「公園再整備が牽引する公民連携まちづくり」（愛知県岡崎市）

No. 138（2023年9月発行）

- ・第42回「緑の都市賞」緑のまちづくり部門 内閣総理大臣賞
「持続可能な『森の都』の大展開」（熊本県熊本市）
- ・第21回「屋上・壁面緑化技術コンクール」壁面・特殊緑化部門 国土交通大臣賞
「JR熊本駅ビル」（熊本県熊本市）

No. 139（2024年1月発行）

- ・第21回「屋上・壁面緑化技術コンクール」屋上緑化部門 国土交通大臣賞
「GREEN SPRINGS」（東京都立川市）

「Community コミュニティ」

No. 170 (2023年5月発行)

- ・第42回「緑の都市賞」緑の市民協働部門 国土交通大臣賞
「学校法人宮城学院/水の森里の会」(宮城県仙台市)

No. 171 (2023年11月発行)

- ・第42回「緑の都市賞」緑の市民協働部門 第一生命財団賞
「NPO法人 育てる芝生 ～イクシバ!プロジェクト～」(東京都中央区)

【シンボル・ガーデン部門 受賞一覧】

<国土交通大臣賞 1件>

作品名/場所	受賞者名	概要
やえのさと 八戸ノ里 みんなで育てる森 プロジェクト (大阪府東大阪市)	社会福祉法人 玉美福祉会	高齢者施設のグラウンドを、豊かな緑と触れ合える空間として整備し、近隣に立地する複数の高齢者施設・こども園とともに地域との交流の場として活用するプラン。子どもから高齢者まで幅広い世代の交流の場としての利用や、生き物との触れ合いや果樹の収穫など多彩な楽しみ方が期待できる点が評価された。

<都市緑化機構賞 1件>

作品名/場所	受賞者名	概要
東神楽町複合施設 花の輪「はなのわ」 (北海道上川郡東神楽町)	北海道東神楽町	同町は以前から「花のまちづくり」に取り組んできており、このほど建設する複合施設についても「花のまち」ならではの施設づくりを目指している。施設の正面に、草花が咲き誇る姿から枯れゆく姿までを美しく見せるナチュラルスティックガーデンを整備するプランで、地域に広く開放され、ボランティア団体と共に維持管理していこうという点等が評価された。

<第一生命賞 1件>

作品名/場所	受賞者名	概要
ブーランジェリーガーデン (北海道伊達市)	社会福祉法人 タラプ	障がい者就労支援施設であるベーカリーカフェ敷地内に『部屋』をイメージしたガーデンを整備し、施設利用者と来訪する市民が分け隔てなくガーデンを利用し、世代や分野を超えて人々がつながる街づくりを目指すプラン。ガーデンを通じて、誰もが心地よいと思える場所づくりに取り組んでいこうとする点が評価された。

【ポケット・ガーデン部門 受賞一覧】

<国土交通大臣賞 1件>

作品名/場所	受賞者名	概要
病院を公共の癒しの場に ～花の40mリハビリロード～ (新潟県新潟市)	新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 原口ゼミ	病院の空き地をメディカルハーブのボーダーガーデンとして生まれ変わらせ、患者のリハビリや地域住民の憩いと交流の場の役割を果たすことを目指すプラン。多くの人に緑と触れ合う機会をもたらすとともに、ガーデンの日常管理を系列福祉施設の入所者が担うことで、多様な人材が活躍できる場の提供につながる点が評価された。

<第一生命財団賞 1件>

作品名/場所	受賞者名	概要
福祉のまちの エディブルランドスケープ ＜緑・農の共同管理が 生み出すかわりしろ＞ (東京都世田谷区)	特定非営利活動法人 子育て支援グループ amigo	発達支援を必要とする子どもと保護者の立ち寄り場所、および不登校の状態にある学齢期児童の居場所機能を持つ施設を緑化するプラン。外部空間に設ける「エディブルランドスケープ」によって、緑や食に関する学びの機会を利用者や地域住民に創出するとともに、地域コミュニティ形成への寄与を目指す点が評価された。

<コミュニティ大賞 8件>

作品名/場所	受賞者名	概要
生き物とつながる 丘の上の小さな宇宙 (宮城県多賀城市)	学校法人東北外語学園 日本国際学園大学 笠神認定こども園	木々に囲まれた園庭にビオトープを整備し、子どもたちが生命や自然環境の大切さを学ぶ場所となることを目指すプラン。子どもたちがトンボやカエル、メダカなど身近な生き物の観察を通じて考える喜びを共有できる点や、ビオトープの水源として雨水を再利用するなど、環境への配慮が評価された。
緑豊かな水辺に 人々が集い感性を育む 『松の実の庭』 (福島県いわき市)	学校法人志賀学園 幼保連携型認定こども園 松の実こども園	子どもたちが四季の移り変わりを感じながら、五感を働かせて活動できる庭を作るプラン。五感それぞれの特色につながる植栽や井戸を利用した水辺を配置し、子どもたちが遊びや収穫体験・調理などを通して地域の方々と触れ合い、感性が育つ場となることを目指している点が評価された。

<p>つながりの森 (埼玉県秩父市)</p>	<p>埼玉県立 秩父農工科学高等学校</p>	<p>使われなくなっていた広場を、高校生のアイデアをもとに活気ある場所へ生まれ変わらせるプラン。近隣のこども園、森を整備する農業高校、土地を所有するお寺、地域住民の四者をつなぐ空間を創出し、郷土愛の醸成や地域活性化、自然保護、歴史文化の継承等を目指している点が評価された。</p>
<p>楽しいガーデンづくりで繋ぐ 緑のチェーン (新潟県新潟市)</p>	<p>学校法人国際総合学園 新潟農業・バイオ専門学校</p>	<p>県立緑地での地域住民への資材貸出によるミニガーデン作り支援と、来園者による投票コンテストを実施するプラン。出展者には見る人や植物と関わる楽しみを体感できる機会を提供し、来園者は様々な植栽を楽しめる。出展・投票の二つの形で緑化への関心を高め、地域活性化や次世代コミュニティ形成を目的としている点が評価された。</p>
<p>中野おしゃべりガーデンズ (長野県中野市)</p>	<p>一般社団法人 信州子育てみらいネット</p>	<p>地域福祉や子育て支援の場となる、おしゃべりしに来たくなる開かれたガーデンを目指すプラン。併設の発達支援施設を中心として、誰でも立ち寄りやすいよう施設を介さず通り抜けできる通路を設け、付近に利用者が落ち着ける居場所を創出する。地域における多世代間交流の拠点となることが期待される点が評価された。</p>
<p>土中環境再生で 京都大宮交通公園を 生態系コリドーに！ (京都府京都市)</p>	<p>EARTHWORKER 合同会社</p>	<p>京都市内の公園の土中環境を再生させ、生態系ネットワークの形成を目指すプラン。自然杭により土中の保水力を高め、木々の生育を促し環境課題改善に繋げる取組みや、子どもたちへのワークショップによる後継者育成活動、上賀茂神社のフタバアオイの保護・育成取組みを通じた京都の伝統文化継承への貢献を目指す点も評価された。</p>
<p>豊かな感性・感受性を育む 緑の園庭環境づくり (大阪府大阪市)</p>	<p>大阪市立瓜破北幼稚園</p>	<p>自然との関わりが少ない子どもたちが、豊かな感性を育み、生物多様性保全を担う人材となるための体験の場の創出を目的とするプラン。かつての里山の環境をイメージし、田畑の整備、水辺のビオトープ設置、在来種による原っぱと、広葉樹や果樹の植栽など、人と生きものが共生できる環境を作り出す点が評価された。</p>

<p>思い出のガーデン (宮崎県都城市)</p>	<p>学校法人三権学園 一万城幼稚園</p>	<p>野菜作りや花の植替え、芝敷きや資材の色塗りなど、園児が様々な作業にかかわりながらガーデンを整備するプラン。思い出に残る体験を提供するとともに、草花や生き物の観察から気づきを得る「子ども会議」の推進など、園児に心の成長をもたらすことが期待される取組みが評価された。</p>
------------------------------	----------------------------	--

(3) 調査研究事業

①公募による調査研究事業

ア. 公募による助成の決定

第33回公募研究助成に対し、全国から64件の応募があった。2024年1月審査委員会によって11件の候補を選定し、同年3月開催の理事会で下記の通り11件996万円の助成を決定した。

	応募件数	助成件数	助成金額
一般研究	46件	5件	586.3万円
奨励研究	18件	6件	410万円
合計	64件	11件	996.3万円

[一般研究]

(50音順・敬称略)

氏名	所属	テーマ	助成金額
池上 重康	北海道大学大学院 工学研究院 助教	明治・大正期に官立高等教育機関が 購入した洋書・洋雑誌の日本近代住 宅への影響	130万円
鈴木 勉	筑波大学 システム情報系 教授	人口の年齢構成の変遷パターンと市 街地構造・生活利便施設アクセシビ リティとの関連性分析	120万円
服部 敦	中部大学 工学部都市建設工学科 教授	初期ニュータウンの再生計画におけ る計画遺産の継承・活用に関する研 究	114.3万円
松本 暢子	大妻女子大学 社会情報学部 教授	住宅セーフティネットの構築におけ る居住福祉に関する考察—地域福祉 および住宅事情からみる居住支援協 議会の取り組みとその課題—	112万円
松行 美帆子	横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 教授	大規模都市再開発事業による若者の 居場所の変化に関する研究	110万円

[奨励研究]

(50音順・敬称略)

氏名	所属	テーマ	助成金額
井澤 佳織	東京大学 生産技術研究所 人間・社会系 部門（5部） 特別研究員	建築ストックの利活用に向けた合理的 意思決定に関する数理的な研究	80万円
新保 奈穂美	兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科 講師	ウォークアブルシティの実現に向けた パークレットの設置・利用実態の解 明ーベルリン市・ウィーン市の助成 プログラムに注目してー	80万円
副田 和哉	第一工科大学 工学部建築デザイン学科 講師	VRカメラを用いた3Dスキャンニング による改修設計の効率化に関する実 践モデルの提案 農山村地域の空き 家を対象として	55万円
土屋 泰樹	富山大学 都市デザイン学部都市・交通デ ザイン学科 特命助教	女性の賃貸住宅選びにおける選好の 違いとその賃貸価格への影響に関す る研究	55万円
林 和典	近畿大学 生物理工学部人間環境デザイン 工学科 助教	「辺縁」としての計画的住宅地と農 山漁村の連携に関する研究	80万円
山田 健	静岡大学 人文社会科学部法学科 専任講師	まちづくりにおける公共図書館整備 事業の学際的研究	60万円

イ. 公募による研究助成の実施

前年度決定した公募による研究助成10件について助成金を支払った。

ウ. 調査研究報告書等の発行と配布

これまでに助成した13件の調査研究報告書を作成し、図書館・学会・マスコミ・シンクタンク等に配布したほか、2022年9月から2023年7月までに完成した調査研究報告10件について、その要旨を「調査研究報告書要旨集(31)」として作成し、大学等に配布した。

②研究委託事業

ア. 研究委託の決定

下記研究委託3件を2024年3月の理事会で決定した。

(敬称略)

氏名	所属	テーマ
山崎 高拓	東京大学 総括プロジェクト機構 特任講師	ストリートカルチャーの醸成による イノベーションの創発
西村 純子	お茶の水女子大学 基幹研究院 教授	家事・育児・仕事時間のジェンダー 間格差に関する研究—在宅勤務の効 果に着目して
渡辺 航太	慶應義塾大学 医学部整形外科教室 准教授	脊柱側弯症における矢状面アライメ ントの特徴と臨床的意義

イ. 研究委託の実施

2022年度に決定していた下記研究委託3件について委託金の支払いを行った。

氏名	所属	テーマ
吉江 俊	早稲田大学 創造理工学部 講師	開発圧力の高い大都市中心部におけ る多様性の維持と民間企業の役割に 関する研究提案
辻谷真知子	お茶の水女子大学 基幹研究院 助教	戸外保育での「持続可能性」に向け た実践に関する調査研究
白土 修	福島県立医科大学 会津医療センター 主任教授	成人脊柱変形患者へのリハビリテー ション（特に、運動療法）に関する 統合的研究

ウ. 調査研究報告書の作成と配布

これまでに研究委託した2件の調査研究報告書を作成し、図書館・学会・マスコミ・シンクタンク等に配布した。

(4) 普及・啓発（機関誌発行）事業

次の3誌を発行し、中央官庁・地方自治体・保健センター・図書館・マスコミ等に寄贈した。

なお、「Community コミュニティ」については、前年度に引き続き海外の主要な日本研究機関にも寄贈を行った。

① 住生活分野：「city&life 都市のしくみと暮らし」

・No.137 特集（2023年5月発行）

「リノベーション×まちづくり・・・・・・積層する時間と空間」

・No.138 特集（2023年9月発行）

「『住む』ことを改めて考える」

・No.139 特集（2024年1月発行）

「ミクストユースのまちづくり—大規模複合用途開発のこれから—」

② 地域社会分野：「Community コミュニティ」

・No.170 特集（2023年5月発行）

「日本の在宅医療の現在と将来」

・No.171 特集（2023年11月発行）

「ジェンダード・イノベーションとコミュニティ」

③ 姿勢・健康分野「POSTURE ポスチャー」

・vol.50 特集（2023年6月発行）

「姿勢から読み解く身体からのメッセージ」

2. 理事会および評議員会に関する事項

(1) 理事会

- ① 2023年度第1回理事会を2023年5月16日に開催し、次の件について付議、報告し、原案どおり承認された。
 - ・2022年度事業報告、決算、公益目的支出計画実施報告書の件
 - ・定時評議員会の日時及び場所ならびに目的である事項の件
 - ・各委員会委員の新規選任の件
- ② 2023年度第2回理事会を書面にて決議し、次の件について2023年6月13日付で原案どおり承認された。
 - ・代表理事、業務執行理事、コンプライアンス担当理事選任の件
- ③ 2023年度第3回理事会を2024年3月7日に開催し、次の件について付議、報告し、原案どおり承認された。
 - ・2023年度公募による研究助成の件
 - ・2024年度事業計画および収支予算の件
 - ・勘定科目規程の改定の件

(2) 評議員会

2023年度定時評議員会を2023年6月13日に開催し、次の件について原案どおり承認された。

- ・2023年度事業報告、決算、公益目的支出計画実施報告書の件
- ・理事、監事、評議員選任の件

3. その他の報告事項

2024年3月31日現在の理事、監事および評議員は次のとおりである。

[理事] (11名)

渡邊 光一郎 (理事長)	北奥 郁代 (常務理事)	青木 和夫
大村 謙二郎	甲斐 一郎	後藤 春彦
定行 まり子	陣内 秀信	隅野 俊亮
野原 裕	渡辺 秀樹	

[監事] (2名)

佐藤 滋	若山 吉史
------	-------

[評議員] (11名)

秋田喜代美	石井クンツ昌子	稲垣 精二
小笠原清基	金子伸一郎	生源寺眞一
竹内 章二	服部万里子	松本 守雄
松本 康	横張 真	

以 上